



こすきた通信

COS 下北沢通信

編集＋発行＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

VOL.20
2023 年 9 月
ミニ版

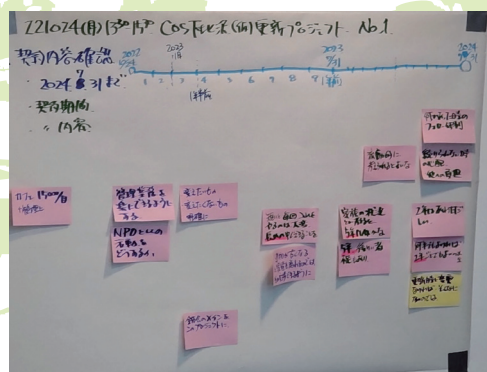
COS 下北沢更新プロジェクト進行中！

COS 下北沢ができて来年で 20 年。オーナーと NPO 法人コスファとの建物賃貸借契約が 2024 年 7 月で満了します。

契約満了後、契約更新するのか否か、更新する場合は運営管理体制をどのようにするのかなど、来年以降を見据えて、昨年 10 月から「COS 下北沢更新プロジェクト」と名付けて検討を進めています。

契約更新するのか否かについては、現在の入居 5 団体のうち、1 団体は 20 年を一区切りとし活動を終了することにしましたが、4 団体は活動を継続することとし、契約更新を行う方向で進めています。

契約更新に向けては、オーナーとの協議が必要なが多々ありますが、まずは NPO 法人コスファとしての希望をまとめる必要があります。期間については、これまでと同様の「20 年」は長いというのがメンバー共通の認識ですが、具体的な希望年数は、メンバー個々の年齢、各団体の活動状況や考え方もあり、まだ絞れていません。



記念すべき第 1 回目の COS 下北沢更新プロジェクトの模造紙。2022 年 10 月 24 日に開催。

さまざまなアプローチで課題の解決策を検討！

昨年来、契約更新する際の課題を出しあい、その解決策をさまざまなアプローチで検討しています。

契約更新後の運営管理体制、ホール・カフェの扱いなど検討事項は多岐にわたるため、月 1 回の会議に加え、必要な情報収集、COS 下北沢に関心がありそうな方への声かけやヒアリングなども行っています。この間、COS 下北沢に関心を寄せていただいた団体・個人の方々と意見交換を行うこともできました。現在は、各入居団体がそれぞれたたき台を持ち寄っての検討を行っています。

オーナーをはじめ COS 下北沢建設基金協力者など多くの方々の想いと協力によってできた COS 下北沢。時を経て、今後も引き継いでいく部分と今後は変えていく部分を見極めながら、COS 下北沢 ver.2 を目指して、もうしばらくプロジェクトは続きます。

SAHS からひとこと（松尾初美）

サースメンバーとしては、2000 年にオーナーと出会い COS 下北沢立ち上げから関わることで、ハード、ソフト両面で多くの気づきがありました。

入居団体の入れ替えもありつつ、また、運営管理も試行錯誤の繰り返しでしたが、単に場所を借りているだけでは成し得なかった「NPO コスファメンバーが自分たちで考え、自分たちで場所をつくり上げてきた」と感じます。

今後もこのような COS 下北沢らしさを生かした場・活動になることを期待しています。



更新プロジェクトとは直接関係ありませんが、新しい方々による新しい利用方法も探っています。2023 年の夏にホール利用のあった、子どもたちと若者によるティーンズオフ会（上：ティーンズオフ会 Instagram より）、おび子どもたちと映画をつくるワークショップ（下：映像探求学習コンビビ note より）の様子。



特定非営利活動法人コスファ COSFA

所属団体：キッズルームていなかあべる下北 / 一般社団法人日本あみぐるみ協会 / まちづくり広場ザワーズ / 一級建築士事務所 加賀谷建築設計 / (株) タンタブルー一級建築士事務所 / グループ菜

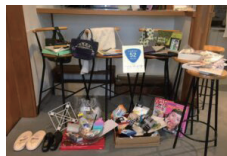
こすきた通信 © VOL.20 © 1

COS 下北沢 トピックス 2022～2023

いまだかつて経験したことのない猛暑、9月になっても熱中症への注意が叫ばれています。またこの3年間、日常生活に大混乱をもたらした新型コロナウイルス感染症は2023年5月に5類感染症に分類されましたが、新たな変異株による感染増大が懸念されています。

COS 下北沢は昨年の秋から2024年夏の契約更新後に向けて本格的に話し合いをはじめました。まちづくり広場ザワーズに代わる新たな団体加入と運営方法をNPO法人SAHSにリードしていただいておりますが、議論と並行してCOS 下北沢の立地や活動に関心を寄せてくださる方々の来訪も続いています。

- 10月19日：第3回スマホ教室オンライン版「ズームを使ったオンライン教室体験」。同じプログラムでもオンラインは対面ほど臨機応変ではありませんが、スキル上達には有効でした。



- 10月24日：第1回COS 下北沢更新プロジェクト開始。以後、月1回のペースで全体会と同時開催。

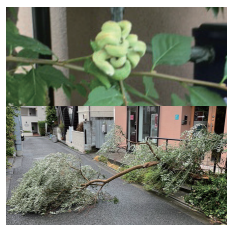


- 11月23日：「ゴミ(53)になるまえに、ご自由に(52)どうぞ」。公益信託世田谷まちづくりファンド30周年記念イベントの一環に参加、しかし当日はあいにくの雨。後日、品物を再度並べたところ、手ごたえあり!でした。



- 11月～3月：新規に定期利用団体が加わる一方、10年来の定期利用者の、長期間の休止申し出などもありました。

- 4月12日：ケーブルテレビJ:COMチャンネル情報番組の取材。20年間の経緯、建物や各事業体を当日動画紹介。



- 5月27日：せたがや居場所サミット参加。20年間にわたる活動と、世代交代に向けた取り組みをお話しました。

- (番外) 植栽のえごのきに虫歯発見。また、オリーブの木も突然倒れてしまいました。猛暑のせいでしょうか。

COS 下北沢 視察・見学のみなさん

- 4月12日：ケーブルテレビJ:COMチャンネル情報番組クルー。
- 5月13日：COS 下北沢事務所スペースと運営について、(社福) ふきのとう他まちづくり活動をされている大池さん。外部からのご意見はとても参考に。
- 6月8日：COS 下北沢事務所スペースとカフェスペースについてかまいキッチンメンバー他一名の下見・見学。
- 7月8日：ティーンズオフ会(8月27日開催)メンバーの下見・見学。
- 7月13日：COS 下北沢事務所スペースについて国際ボランティアNGOのNICEメンバーの下見・見学。
- 7月28日：映像ワークショップ(8月17・18日開催)メンバーの下見・見学。
- 8月31日：福祉関連のお仕事に従事している地域生活支援員・精神保健福祉士の竹村さん。COS 下北沢のたたずまいが、じっくり対話する場所としてうってつけではないかとのお話。引き続き、検討していただくことにしました。

特定非営利活動法人コスファ COSFA 会員入会・ご寄付のお願い

こすきた通信第20号を発行することができました。2004年開業時、20年後の2024年を運営の一つの節目、目標としましたが、その節目を来年に控え、ポスト2024年の議論が進行中です。

今後どのような形態になるにしても、COS 下北沢は、各事業体およびCOS 下北沢を「大事な居場所」「発信基地」として利用してくださる皆さんとともに、「人暮らし・命」を守るための活動が展開されるはずです。

引き続き、温かいご支援をお願いいたします。

- 会員(個人・団体) 年会費 10,000円
- 賛助会員(個人・団体) 年会費 5,000円
- 協力会員(個人・団体) 年会費 1,000円

【郵便振替口座】

00110-3-262382

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

【銀行口座】

三菱UFJ銀行 成城学園前支店

普通預金 4521273

名義＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

COS 下北沢 はこちら です

世田谷区北沢 2-39-6

京王井の頭線「下北沢駅」西口から徒歩4分

小田急線「下北沢駅」東口から徒歩5分



発行日＝2023年9月30日

編集＋発行＝特定非営利活動法人コスファ COSFA

〒155-0031 世田谷区北沢 2-39-6 COS 下北沢

TEL & FAX. 03-3481-5340

E-mail. info@npocosfa.com

URL. https://www.npocosfa.com/

編集・デザイン＝株式会社 世田谷社

E-mail. info@setagaya-sya.org

URL. http://www.setagaya-sya.org/

デザイン協力＝まろやかプラネット(オサノマリ)